

臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

【研究への照会を希望する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1 聖路加国際病院
電話：03-3541-5151
担当者の所属：薬剤部
氏名：橋本 悠生

【研究責任者】

聖路加国際病院 薬剤部
東京大学大学院薬学系研究科 医薬政策学教室 薬学博士課程
橋本 悠生

【研究代表者】

聖路加国際病院 薬剤部
東京大学大学院薬学系研究科 医薬政策学教室 薬学博士課程
橋本 悠生

終末期のがん患者の方を対象とした 医療行為の費用対効果に関する研究

1.研究の対象

2014年4月～2019年3月に当院へ入院し、がんが原因で亡くなられた方
(入院時点でがん Stage4 の診断を受けている方)

2.研究の目的・方法

本研究は、終末期のがん患者が入院中に緩和ケア科へ移動されることで生じた、使用される薬剤の種類や看護の仕方の違い、そしてこれらの違いに伴う金銭的負担の変化の現状把握を目的としています。なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2022年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 病歴、抗がん剤治療の治療歴、カルテ番号、入院費 等

4.外部への試料・情報の提供

外部へのデータ提供は行いません。

5.研究組織

データ解析業務

東京大学大学院薬学系研究科 医薬政策学教室 五十嵐 中